

誰にも居場所と出番のある 陸前高田の復興まちづくりを考える

～ノーマライゼーションという言葉のいらぬまちをめざして～

日時 2014年12月14日（日） 13:00～15:10（開場12:30）

会場 陸前高田市市庁舎4号棟3階 第6会議室（高田町字鳴石42番地5）

入場無料 定員100名（先着順）

働く気持ちはあるのに働きにくい一気仙地域における障がい者や就労困難な方々の就労支援を活性化するために、全国で次々と実績を挙げているアイエスエフネットグループ（本社：東京）の取組をお聞きし、地域特性を活かした陸前高田の復興まちづくりの具体策を議論します。

基調講演 13:15～14:00



渡邊幸義氏（株式会社アイエスエフネット 代表取締役）

「社員みんながやさしくなった～アイエスエフネットの取組実績と高田での事業所展開について」

【プロフィール】

1963年静岡県沼津市生まれ。2000年1月にITネットワークに特化した株式会社アイエスエフネットを設立し代表取締役就任。雇用の創造を大義に掲げ、履歴書にこだわらず、意欲のある人間を採用することを実践している。一般社団法人 ソーシャルビジネス・ネットワーク 常任顧問。

パネルディスカッション 14:00～15:00

・パネラー

渡邊幸義氏（株式会社アイエスエフネット 代表取締役）

伊藤勇一氏（就労継続B型事業所 作業所きらり 所長/陸前高田市障がい福祉計画・就労支援特別委員会 座長）

杉本則子氏（岩手県立気仙光陵支援学校 学校長）

・コーディネーター

町野弘明（一般社団法人生命環境産業振興協議会 理事）

お申込み：生命環境産業振興協議会

080-3833-9630（黒田）

- ・主催 一般社団法人生命環境産業振興協議会
- ・共催 陸前高田市、岩手県（沿岸広域振興局）、大船渡公共職業安定所
- ・協力 社会福祉法人愛育会、社会福祉法人燦々会、社会福祉法人大洋会、株式会社アイエスエフネット、一般社団法人陸前高田・今泉地区明日へのまちづくり協議会（順不同）

*このシンポジウムは、復興庁事業 平成26年度「新しい東北」先導モデル事業【「今泉ユニバーサル・ワーカーズ・バレー」創造による地域再生】事業（事務局：一般社団法人生命環境産業振興協議会）で実施するものです。